

すてきな
みんなの
えがおが



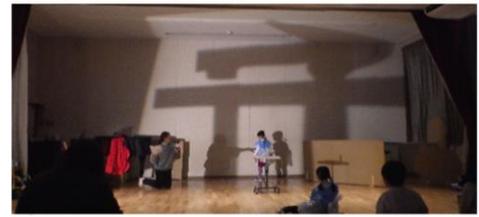
ゆりぐみ

アリスの影遊びを通して

作品展でのスタンドグラスづくりをきっかけに、光と影に興味をもった子ども達。OHPの機械を出しておくと、さっそくスクリーンに光を映して試行錯誤が始まりました。遊びながら気付いたことを話し合いの時間に伝え合い、自分の発見を友達と共有する中で、遊びがどんどん広がっていきました。

遊び場を遊戯室に移すと、壁いっぱい光が広がり大画面に。みんなで並んで壁に影を映したり、あちこち動く中で「OHPに近づいたら大きくなる！」と気づいたりし、大盛り上がりでした。さらに前面に青いカラーセロハンを敷くと、遊戯室全体が海のような幻想的な空間に。思わずみんなで「きれい…」とうっとりしました。

OHPを使って光と影で遊んだ経験は、今は楽しい思い出の一つかもしれません。けれど、これから先、理科の授業で光やレンズについて学んだときに、ふと幼稚園での体験がよみがえることがあるかもしれません。幼稚園は、学習を先取りするための場所ではありませんが、遊びを通して出会った不思議さや驚き、心が動いた体験は、子ども達の心に残り、これからの学びへとつながっていく大切な土台になります。修了を迎える子どもたちが、園での様々な体験を力にしながら、新しい世界へ歩いて行ってほしいなと願っています。



ドキドキの本番！
早く見てもらいたーい！

見通しをもって取り組めるようになるにつれ、さらに生き生きと劇遊びを楽しむ姿が見られ、前日には「早く見てほしい！」「楽しみ！」と心待ちにしていました。

本番は動きや台詞を教え合う姿が見られ、みんなであつになって劇遊びをする様子を見ていただくことができました。フィナーレでは子どもたちの達成感をかみしめている晴れ晴れとした表情が見れて、本当に感動しました。保育室に戻るとみんなで「楽しかった～！！」と万歳しました。

合唱や合奏

『RPG』はパラバルーンの曲に決めた時から、合奏でも出来たらいいなあと心に秘めていました。子どもたちに相談すると「やったー！」と返ってきて嬉しかったです。

「すてきだね～きみのこえ～」とゆり組の子どもたちはよく鼻歌をうたいながら遊んでいたりと、廊下を移動していたりするほど、歌が大好きです。

パラバルーンでみんなの気持ちを一つにしないと技が成功しない！という経験をしました。その積み重ねがあったからこそ、歌や合奏でも仲間を信じ、声や音をそろえようという姿が見られました。

『不思議の国のアリス』との出会い

劇遊びが終わった後も、お土産にプレゼントした本をみんなで読んでいます。長いので、1話ごとに少しずつ。毎回目次を見て「今日はここ」と確認してから読み始めるのも楽しみの一つです。字の多い本なので一人で読むのはまだ難しくても、これまでに親しんできた絵本や劇遊びの経験があるので、いろいろな場面を思い浮かべながら楽しんでいきます。

アリスの仕掛け絵本もあります。アリスがうさぎの穴に飛び込むところは片目でじーっと穴をのぞき込んで喜んでいました。画面が飛び出してくるので、毎ページめくるのが楽しみ。「おおー！」とみんなで驚いて、気づいたことを知らせ合うのがとても楽しいです。1冊の絵本を皆で囲む時間は、子ども達にとっても、私にとっても、クラスの友達と過ごすかけがえのない時間になっています。

アンケートありがとうございます！

お忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。温かいお言葉や励ましのお気持ちをたくさんいただき、職員一同とても嬉しく拝読しました。担任だけではなく、職員全員に感謝の気持ちを書いてくださってとても嬉しかったです。墨江幼稚園は、教職員みんなで子どもたち一人一人を見守っています。日々の様子を伝え合いながら、成長する姿を共有し、共に喜んでいきます。いただいたご意見を大切に受け止め、今後の保育に活かしてまいります。これからも子どもたちの育ちを保護者の皆さまとも共有しながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っております。温かいご協力に心より感謝申し上げます。

